

自閉症への理解を深めて

「環境整備と支援不可欠」

三浦で市民公開講座

自閉症について理解を深めてもらうための市民公開講座が二十五日、三浦市初声町の市総合体育館「潮風アリーナ」で行われ、市民ら約六十人が参加した。同市社会福祉協議会などの主催。

自閉症は脳障害の一つで、原因は解明されていない

い。コミュニケーションの仕方が独特で、他人が理解しにくい側面があるが、周囲の適切な援助があれば、地域の中で問題なく暮らすことが可能だ。

講座では、知的障害者更生施設わたりげ(横須賀市西浦賀町)の小林信篤施設長が障害の基礎知識や自閉症の特徴などを説明。「自閉症児・者が障害を克服しようと努力するだけではなく、社会が環境を整備したり、適切な支援をすることが必要」と訴えた。また、「できることは本人に任せ、情報の伝達は、見て分かるように写真や絵などを使う」など、上手な付き



自閉症について理解を深めた市民公開講座
＝三浦市の市総合体育館「潮風アリーナ」

合い方も紹介した。
(小野 たまみ)

よ
こ
す
か

神奈川新聞の購読申し込みは
フリーダイヤルで
☎0120-446709

横須賀

子
逗

三
浦

よこすか3市+